



さんわか

JSBA 日本農芸化学会 産学官若手交流会

日本農芸化学会 第33回さんわかセミナー

日本農芸化学会産学官若手交流会さんわか × 沖縄バイオベンチャー コラボ企画！

「バイオ産業における 産学官の現在と未来 in 沖縄」

2019年2月21日（木）13:00～（受付12:30～）

琉球大学 研究者交流施設・50周年記念館

（〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地）

参加費無料（技術交流会は有料）

日本農芸化学会会員
ではない方も参加費無料!!
バイオやベンチャーに興味のある教職員や
学生の参加お待ちしております

第1部 日本農芸化学会とさんわかの紹介

勝山 陽平（東京大学大学院農学生命科学研究科）

『日本農芸化学会とさんわかの活動について』

岸野 重信（京都大学大学院農学研究科）

『腸内細菌に特異な代謝と代謝産物の生理機能』

若木 学（農研機構 食品研究部門）

『農産物、食品の抗酸化能について』

高倉 淳（味の素株式会社）

『酵素を用いたNε-アシル-リジンの製法開発』

常田 啓太（サッポロホールディングス株式会社）

『ホップ品質の多角的な解析とその応用』

第2部 沖縄バイオベンチャー企業による講演会

岩本 竜吾（一般社団法人トロピカルテクノプラス）

『沖縄における産学官連携の現状と展望』

望月 智代（沖縄県工業技術センター）

『おいしさの見える化？沖縄そばとカレーの香り？』

稲福 直（株式会社カタリスト琉球）

『「新 沖縄ブランド WELLNESS OKINAWA JAPAN」

三拍子戦略をコンセプトにした商品開発』

島田 邦男（琉球ボーテ株式会社）

『シークワサー由来のノビレチンによる大学発化粧品
の開発』

神楽田 徳夫（株式会社KAGURADA）

『低コスト小規模植物工場システムの開発』

■技術交流会：17:20～ 琉球大学 研究者交流施設・50周年記念館 交流ラウンジ

【参加費/2,000円、学生500円】

定 員：先着80名

詳細はさんわかホームページをご覧ください。

さんわか

検索

主 催：日本農芸化学会 産学官若手交流会 さんわか

問合わせ：sanwaka_open2@jsbba.or.jp